

02-1	局 和美委員	松戸市音楽協会 会長（個人）
テーマ ① 文化芸術やスポーツの施策によって、どのような松戸市のまちづくりができると思いますか ② ①の実現のために、個々の活動や分野がどのようにネットワーク化ができますか。あるいは必要ですか ③ 事例や地域課題の解決に取り組まれていることや他市等の事例について教えてください		
ご意見 ①あらゆる世代が愛好する分野の活動環境が整うことにより、学校活動以外でもスポーツや文化がより盛んになると思います。さらにそこに他市他県から集う人々によって、まつどの街の活性化にもつながると考えます。 ②市、教育委員会、文化振興財団の垣根を越えて、政策の連携が必要と考えます。また、市内で活動する団体の多くは同じ分野での交流にとどまっていると思うので、分野を超えた活動の場を増やし、相互に活性化できる施策を考え、広く地域に情報を提供することにより他分野とのネットワークが広がると考えます。 ③松戸市合唱連盟では、合唱祭に加盟外や他市他県からの参加受け入れ、小・中学校の招待枠も設け、活動の活性化を図っています。 指導する児童合唱団においては、市内のお祭りや商業施設、松戸市の管理する公演での演奏等、ボランティアの方々や市内在住の方々との交流する場を持つように心がけています。また、個々の活動として、市内で就労されている知的障害を持つ方々と合唱を通して交流しているので、今後、児童や一般の団と交流し理解を深める活動をしていきたいと考えています。 【葛飾区事例】 ・行政（葛飾区）や指定管理者（キョードー）から受ける具体的な支援策について https://www.k-mil.gr.jp/bunka-souzou/ かつしか文化芸術創造「シンフォニーヒルズ少年少女合唱団」 2004年「シンフォニーヒルズ少年少女合唱団」を軸とした「かつしか ART ブランド化計画」が地域再生計画として内閣府に認定される 【支援として】 ・全般的な運営 ・練習会場の事前確保 ・演奏会会場の事前確保 ・演奏会や団員募集など、積極的な広報活動 ・指定管理者(キョードー東京)主催事業への出演 ・近隣地域との交流を図る「下町ジュニアコーラスフェスティバル」の開催 ・区民との交流を目指すアウトリーチ公演の企画運営		

トップ

チケット予約

公演情報

施設案内・予約

会館友の会

文化芸術創造

国際交流

トップページ>文化芸術創造>シンフォニーヒルズ少年少女合唱団

かつしか 文化芸術創造 シンフォニーヒルズ少年少女合唱団

区内在住の小学1年生から高校生までの団員が、毎週金曜日と土曜日にシンフォニーヒルズに集まり活発に活動しています。



2004年(H16)4月に葛飾区の後援を受けかつしかシンフォニーヒルズで発足。

オペラ歌手の宮本益光を音楽監督として、区内の歌の好きな小学1年生から高校生3年生まで、現在約70名で活動しています。

これまでに加藤昌則「あしたのうた」(2007年)、「世界の作曲家音鑑」(2014年)、信長貴富に「リフレイン」(2009年)を委嘱初演しました。

「な・か・ま」(なかよく・かんだう・まじめに)をモットーとし、団員達は(時には卒団団員も)週2回、シンフォニーヒルズで専門家の指導の下、楽しく本格的なレッスンを受けています。

毎年3月の定期演奏会をはじめ、葛飾区内施設での慰問演奏会等、地域に根ざした活動や、最近では2022年11月に横浜みなとみらいホールで行われた「日本フィルハーモニー交響楽団 横浜定期演奏会」へ出演する等、区内外で精力的に活動しています。

- ・練習日時 毎週金曜夕方・土曜午前中 ※変則で月に1度程度土曜午後練習 ※演奏会前後や夏休み年末年始等は変則
- ・練習会場 かつしかシンフォニーヒルズ内練習室等

* シンフォニーヒルズ少年少女合唱団『第22期生団員募集中!』 3/24 (月) 応募締切 **NEW**

♪ シンフォニーヒルズ少年少女合唱団のあゆみ
♪ 活動報告

X シンフォニーヒルズ少年少女合唱団 公式X
普段の練習風景や演奏会出演の報告をポストしています。
https://twitter.com/symphony_jr

シンフォニーヒルズ少年少女合唱団 団歌『...



シンフォニーヒルズ少年少女合唱団 団歌「これが僕らのシンフォニー」

宮本益光 作詞/加藤昌則 作曲

2023年3月19日「第19回定期演奏会」(モーツァルトホール)にて初演

(宮本益光 指揮/加藤昌則 ピアノ)

シンフォニーヒルズ少年少女合唱団のあゆみ

2004年

4月 結団式・発足

6月 「シンフォニーヒルズ少年少女合唱団」を軸とした「かつしかART ブランド化計画」が地域再生計画として内閣府に認定される

第17回葛飾区合唱祭

8月 第18回全日本ジュニアコーラス・フェスティバル出場



11月 第49回葛飾区民文化祭「合唱の部」に出場

児童学校の部において奨励賞受賞

2005年

2月 第1回定期演奏会

右上にある言語バーから
表示したい言語を
選ぶことができます

4月 2期生入団式

6月 第18回葛飾区合唱祭

8月 夏合宿（オリンピック記念青少年センター）



9月 第2回葛飾区民ミュージカル「うちの猫がいなくなった！」に出演



11月 第50回葛飾区民文化祭「合唱の部」に出場

部門を越えて優秀賞受賞

2006年

2月 第2回定期演奏会

3月 宮本益光バリトンリサイタル～シンフォニーヒルズ少年少女合唱団とともに～に出演

4月 3期生入団式

6月 第19回葛飾区合唱祭

明日の元気な葛飾づくりシンポジウムに出演

8月 夏合宿（河口湖）

11月 第51回葛飾区民文化祭「合唱の部」に招待演奏団体として出場

2007年

3月 第3回定期演奏会

4月 4期生入団式

5月 ウィーン少年合唱団の公演にて歓迎演奏

6月 第20回葛飾区合唱祭

8月 夏合宿（高尾の森わくわくビレッジ）

11月 第52回区民文化祭「合唱の部」に出場

2回目の優秀賞受賞

2008年

1月 日本テレビ系全国放送「新ニッポン探検隊！」にて特集

3月 第4回定期演奏会

4月 5期生入団式

6月 第21回葛飾区合唱祭

8月 夏合宿（岩井海岸）

11月 第53回葛飾区民文化祭「合唱の部」に招待演奏団体として出場

2009年

3月 第24回東京ヴォーカルアンサンブルコンテストに参加／ジュニア部門にて金賞と部門最優秀賞の「東京都教育委員会賞」を受賞



第5回定期演奏会



4月 6期生入団式

5月 第22回葛飾区合唱祭

7月 CDレコーディング

8月 夏合宿（岩井海岸）

クロネコファミリーコンサートに出演

9月 第54回葛飾区民文化祭「合唱の部」に出場

3回目の優秀賞受賞

10月 葛飾区歌CD 新収録

右上にある言語バーから
表示したい言語を
選ぶことができます

02-2	局 和美 委員	音楽協会として
テーマ ① 文化芸術やスポーツの施策によって、どのような松戸市のまちづくりができると思いますか ② ①の実現のために、個々の活動や分野がどのようにネットワーク化ができますか。あるいは必要ですか ③ 事例や地域課題の解決に取り組まれていることや他市等の事例について教えてください		
ご意見 ① 先般の推進会議「資料3」について 文化芸術からスポーツまで包括的に支援することが今回の施策の特徴です。これにより分野の別なく「活動すること（＝実践、表現）」を重視する方向性が示され、松戸市に『表現する人にやさしい（寛容な）街』『誰もが創造性を発揮できる街』というイメージをもたらすものと考えます。 この方向性は市が目指す「やさシティ」政策にもかなうもので、ひいては「個性への寛容」いわゆるインクルーシブな街づくりにもつながります。市民には各々の活力を喚起して行動に移す前向きなベクトルとして作用すると思います。 同じく、「資料1」の概念図では文化とスポーツを対比して表現していますが、スポーツに見られる「技量に対する階層構造」は文化芸術の世界でも全く同じものであり、また、文化芸術での支援環境はスポーツでは体力・健康づくりに相当するものと考えます。よって、技量の階層構造とそれを支援する環境の存在は文化もスポーツも共通であり、双方を一元的に表現することが施策の特徴の説明にかなうものと考えます。私ども松戸市音楽協会は、松戸市内を中心に活動する非営利アマチュア音楽団体の分野ごとの連合会であり、地域の音楽文化を振興し街に潤いをもたらすことを目的としております。 ここで申し上げる「潤い」とは、先程ご説明の「寛容と優しさ」に相当するものです。生きた音楽を日常的に享受できる社会、すなわち表現する人とそれを受け取る人にやさしい社会こそが、この街にとってかけがえのない潤いだと考え、日常の音楽活動を続けております。 ② 1) 対象行事の開催情報が誰にも障壁なく容易に入手できること 物理的障壁に加えて心理的障壁（食わず嫌い）の緩和も重要課題です 2) 技量の発揮またはその観覧（鑑賞）にあたり、リテラシー（活用能力）が確保されること 実演者に対しては技能向上に向けて、鑑賞者には文化的背景の解説などの支援を 3) ネットワークにあたっては理念や信条の違いを前提に必要最小限の連携とすること 流儀の違いに優劣は無く、同じ目的への違う道順として尊重しあうことが大切 4) この施策の適用範囲（分野）をどう捉えるか スポーツ・音楽・美術以外の分野（言語・文芸・身体表現）が埋没しがちと考えます ③ 葛飾区の施策「文化芸術創造のまち かつしか 推進事業」 → アート・カルチャー分野を対象（スポーツは別途） https://www.city.katsushika.lg.jp/tourism/1002757/1030209/1035850.html 葛飾区では、アマチュア団体を対象とした助成事業があり、区内各地で音楽祭やコンサートを実施し、演奏の名を設け、地域と団体の活性化につなげています。		

令和6年度地域コンサート情報(文化芸術創造のまちかつしか推進事業助成金)

ページ番号1035850

更新日 令和6年9月19日

地域コンサート(文化芸術創造のまちかつしか推進事業助成金)とは？

文化芸術創造のまちかつしか推進事業の一環で行っている、区内各地域で開催される音楽コンサートの助成事業です。区内各地域で開催される音楽コンサートの事業費の一部を助成することで、地域のアマチュア音楽家の音楽活動を支援するだけでなく、区民の皆様に身近な場所で音楽コンサートを楽しむ機会を提供しています。

第23回 新小岩えきひろフェスティバル



【日時】令和6年7月20日(土曜日)・21日(日曜日) 午後4時から午後8時30分まで

【場所】新小岩駅南口駅前広場

小雨決行(雨天中止)

今年もJR新小岩駅南口駅前広場を会場に、夏の「えきひろ」が開催されます。
地元中学校の吹奏楽部の演奏や、名物のフラダンスやハワイアンをお楽しみください。

【お問い合わせ先】新小岩地区センター(電話03-3653-7151)

第20回 立石ぴいこ音楽祭



【日時】令和6年9月7日(土曜日)午後1時から午後5時まで

【場所】諏訪児童遊園(立石8-2-6)

立石の夏の風物詩「立石ぴいこ音楽祭」が開催されます。
個性豊かなアーティストが数多く出演し、熱気あふれるパフォーマンスを披露します。

【お問い合わせ先】立石ぴいこ音楽祭実行委員会 野口(電話090-9807-3255)

お花茶屋きらめきコンサート2024



【日時】令和6年10月5日(土曜日)午後2時から午後4時半まで

【場所】曳舟川親水公園 野外ステージ(白鳥2-1-1)

地元中学校の吹奏楽部、葛飾吹奏楽団などの演奏が楽しめます。

【お問い合わせ先】お花茶屋地区センター(電話03-3603-7031)

新小岩駅東北ひろばまつり2024



【日時】令和6年10月5日(土曜日)午前10時から午後4時半まで

【場所】JR新小岩駅東北広場(東新小岩1-8)

新小岩駅東北ひろばを会場に、吹奏楽や和太鼓などの演奏、ダンスなどを楽しむことができます。飲食店の出店もあります。

【お問い合わせ先】新小岩北地域まちづくり協議会 寅ヶ口(とらがぐち)(電話03-3695-4773)

第19回 下町ライブ in 堀切



【日時】令和6年10月13日(日曜日)午前11時から午後6時まで

【場所】堀切地区センター(堀切3-8-5)

ロック部門・フォーク部門に分けて、地元のアマチュア音楽家が演奏します。

【お問い合わせ先】堀切地区センター(電話03-3693-5637)

04	山田 常基 委員	一般財団法人松戸市スポーツ協会 副理事長
テーマ ① 文化芸術やスポーツの施策によって、どのような松戸市のまちづくりができると思いますか ② ①の実現のために、個々の活動や分野がどのようにネットワーク化ができますか。あるいは必要ですか ③ 事例や地域課題の解決に取り組まれていることや他市等の事例について教えてください		
ご意見 ① 文化スポーツを個々に取り組むのではなく、一つの施策として考え、文化芸術スポーツの各種施設（例：図書館、音楽ホール、美術館、体育館、運動競技場、武道館等）を一極集中で整備し、まちづくりを行い、人口増を図るとともに専門家を養成し人材育成や情報の発信を行う。 ② 各種団体の取り組みがまちづくりと連動し活躍がまち全体に広がることを期待。 ③ 現在ありません。		

05	岩下 裕子 委員	松戸市スポーツ推進委員連絡協議会 理事
テーマ ① 文化芸術やスポーツの施策によって、どのような松戸市のまちづくりができると思いますか ② ①の実現のために、個々の活動や分野がどのようにネットワーク化ができますか。あるいは必要ですか ③ 事例や地域課題の解決に取り組まれていることや他市等の事例について教えてください		
ご意見 ①例えば、障害あるなしや年齢に問わず、健康づくりをねらいとするスポーツの取り組みが進んでいったり、スポーツ観戦や地域に根づくスポーツ団体への寄与が高まったりすることで、以下のような町づくりができると思います。 ・健康度が上がっていくことで、これからさらに進んでいく高齢化社会において、医療費の負担が減ることで、更に市の行政を活性化する予算に充てることができる。 ・運動が定着し、心身ともに健康になることで、地域社会のコミュニティへの参加が多くなり、より助け合える関係性が高まる。(それは、被災時や防災関連にも影響してくる) ・好きなスポーツや推しの選手ができることで、経済効果が上がると共に、生活全般の意欲が高まり、より積極的な人生を送ることができることで、市の取り組みに興味を持ったり、ボランティア等、市の取り組みに参画したり人を増やすことができる。 などなど ② ・どこで、どんな内容のスポーツができるかという情報が一元化することで、簡単に探し出すことができ、自分の興味のある条件にすぐにアクセスでき、気軽に体験することができる。(たとえば、HP、SNS、掲示板の他、東部地区スポーツ推進委員が、東部地区の各スポーツ団体を掌握し、まとまったものを松戸市のスポーツ課を通して、松戸市の HP から検索することができる 等) ・参加したコミュニティがいざこざがなく、楽しい時間になれる条件(ハード面・ソフト面)が揃っている。(ハード面は、やはりすぐに予約が取れるスポーツ施設はもっともっと増やしたいですね。利用できる施設の拡充化)(ソフト面は、メンバーを集める広報の仕方やソーシャルメディアの活用方法が手軽に活用できるとか) ・一つの事例を・・・障害者スポーツをととても広めたいと考えています。(障害者スポーツ＝誰でも何歳でも実施できる)現在、特別支援学校で勤務していますが、例えば、「ボッチャ」は、障害あるなし関係なく、老若男女関係なく楽しむことができるスポーツです。パラリンピックの種目ではありますが、現在、障害あるなし関係なく広まってきています。体に負担なく、頭脳戦ありで、短時間で技術も上達できる素晴らしい種目です。(ボッチャでなくてもいいのですが)このようなターゲットとなるようなスポーツを松戸市が推しているスポーツとして広げ、色々な面を構築していくことはできないでしょうか？ 現在勤務している矢切特別支援学校では、障害者スポーツに体育館を開放しています。 現在、まだ使用できる曜日がたくさんあるので、もっとこの学校を使用し、運動の機会を増やせると良いと思っています。ただし、障害者スポーツ優先で開放したいと思っている場所です。(障害者が運動できる期間は狭まれているので、一般開放ではなく、このような学校があつていいはずと思っています) ・もう一つの事例・・・私は、サッカーを見たり、フットサルをしたりすることがとても好きです。毎日のように海外サッカーを見ているのですが、イギリスにおけるプレミアサッカーを例にとってみると、イ		

05	岩下 裕子 委員	松戸市スポーツ推進委員連絡協議会 理事
----	----------	---------------------

ギリスの中でもサッカーに対する熱量は半端ないものがあります。常に大きなスタジアムには、ほぼ満員のサポーターが入っています。日本と比べ物にならないくらいに。一つの国、街でみんながこれだけ盛り上がるものが一つあることで、経済効果はものすご

いものがあると思います。

このようなことが、日本では不可能とは思いますが、松戸市で何か一つの盛り上がりを起こす事象を起こすことはできないでしょうか？

③

1：現在、障害者スポーツである「フロアホッケー」のチームを作り、活動しています。このスポーツは、知的障害を持った人と、健常な人との融合されたスポーツです。他には例を見ない組織の運営をしています。実力が近いデビジョンでリーグ戦を行い、それぞれのグループで1位から3位まで表彰が有ります。全員が表彰です。この方法を用いて、現在東部地区の社会福祉協議会のボッチャ大会等は、この方式で運営し、参加者から喜ばれました。

また、サッカーやバスケットボールのように、球形の道具ではないので、棒でドーナツ型のパックを操作するので、障害があっても操作しやすく、上達のしやすい競技です。

保護者同士のつながりも最高なチームで、お互いの助け合い、楽しみ、余暇活動に一躍買っていると自負しています。

2：また、東部地区のスポーツ教室から発生した「フットサルチーム」も運営しており、細く長く続けることができます。10代の若者から、自分の60歳代までの男女が、毎週汗を流しています。楽しんでフットサルをすることで、運動量が増えたり、体力がついたり、良い仲間関係ができたりと、いいことづくめで続けられています。これも、常時体育館を使っている学校開放事業のおかげです。

3：東部地区は、スポーツや文化関係の行事が多く、参加者が多いことで、地域力が高い地域です。運営をする人が同じメンバーであることが負担でもあるのですが、8町会合同の運動会の参加者が1000人を超えることを見ても、毎年同じ行事を繰り返すことがどれだけ地域力をあげているか、毎回痛感しているところです。

2025 年 1 月 21 日

松戸市子ども会育成会連絡協議会 坂

第 2 回 松戸市文化スポーツ推進審議会：意見書

Point：設問

- ① 文化芸術やスポーツの施策によって、どのような「松戸市のまちづくり」ができるか
- ② ①の実現のために、個々の活動や分野がどのようにネットワーク化が「可能か・必要か」
- ③ 事例や地域課題の解決に取り組まれていることや他市等の事例について

文化芸術やスポーツを活用した「松戸市のまちづくり」は、地域の活性化や住民生活の質の向上、地域アイデンティティの形成などを考慮して、以下の内容にて検討しました。

松戸市は、東京に近接しながらも、緑豊かな自然や歴史的資源を有する人口約 50 万人規模の都市であり、その特性を活かした文化芸術・スポーツの施策を推進して行くことが必要と思います。

- ① 若い世代の地域との関わり合いを創り、価値観やライフサイクルを活かした Z 世代の視点と子育て・高齢層を配慮した総合的な観点
- ② 既存の施設の活用を考慮し、「個々の点」を「線で繋ぐ」観点



企業・地域や学校・行政との連携を視野に入れ、現状指向ではなく、未来志向で考察し「文化芸術・スポーツの街：松戸」の方向性を提案

1. 松戸市の特性を活かした「文化芸術の町づくり」

項 目	背 景	事 例
① 都市型と自然型の融合したアートプロジェクト	21 世紀の森と広場や江戸川沿い・市内の緑地など、自然と都市機能のバランス活かした環境の利用	1) 自然の中のアート散策 21 世紀の森と広場や戸定邸庭園を舞台に、現代アートや彫刻作品を展示。 夜間ライトアップやプロジェクションマッピングを取り入れ、幅広い層を誘致し開催。 2) 江戸川アートウォーク 江戸川の堤防沿いを散策ルートとし、学生やアーティストの作品を展示するウォークイベントを定期開催。
② 歴史文化を軸にした町づくり	戸定邸や、江戸川を通じた水運の歴史が残る地域を活用	1) 戸定邸アートフェスティバル 伝統的な和の空間で現代アート展を開催。地域文化と新しい芸術との融合などを企画。

06	坂 栄一 委員	松戸市子ども会育成会連絡協議会 会長
----	---------	--------------------

		2) 水運の歴史体験イベント 江戸川を使った船上コンサートや、歴史的な水運を再現する体験型イベントを開催。
③ 地元アーティストと住民の連携プロジェクト	クリエイターを育成・支援し、活用。	1) 空き店舗アートプロジェクト 松戸駅周辺や商店街の空き店舗を活用し、ギャラリーや制作スペースとして提供。 2) 住民共同制作のモザイクアート 市民が参加して大型の壁画やモザイクアートを制作し、市内の施設に設置。

2. 松戸市の特性を活かした「スポーツの町づくり」

項 目	背 景	事 例
① 江戸川を活用したスポーツイベント	江戸川河川敷（土手）はジョギングやサイクリングのスポットとして人気があり、広いスペースを活かしたイベント開催が可能。	1) 江戸川マラソンフェス 川沿いをコースにしたマラソン大会を開催。途中で地元特産品を提供するエイドステーションを設置し、観光要素も考慮。 2) 江戸川アウトドアスポーツデイ カヌーや SUP（スタンドアップパドルボード）体験、ピクニックイベントを組み合わせた家族向けスポーツフェスティバルデイを開催。
② 地域住民向け健康増進プログラム	多世代を考慮し、子どもから高齢者までが楽しめるスポーツ施策が必要。	1) 健康ウォーキングルート開発 市内の公園や名所を巡るウォーキングルートを設定し、アプリや地図で案内。 2) スポーツ×地域交流イベント 高齢者向けにはゲートボール大会や健康体操、若年層向けには、e スポーツやストリートスポーツイベントを開催。
③ 地元スポーツクラブの活性化	サッカーや野球、バスケットボールなど、多くのスポーツが盛んな環境を活用。	1) 松戸市スポーツフェスティバル 地元のスポーツクラブを集めて、体験教室や試合観戦イベントを実施。 2) 小中学生アスリート育成プログラム 地域のスポーツ施設と連携し、次世代のアスリートを支援。

06	坂 栄一 委員	松戸市子ども会育成会連絡協議会 会長
----	---------	--------------------

3. 松戸市での文化芸術とスポーツの融合について

(1) アートとスポーツを融合した新しいイベント

「アートランニング」：アート作品を巡るランニングイベントを江戸川沿いで開催。

ゴール地点で地元アーティストのライブパフォーマンスやフードフェスを融合。

「スポーツ×アートフェスティバル」：21世紀の森と広場で、スポーツ教室とアートワークショップを同時開催。

(2) 文化とスポーツを学ぶ複合施設

「文化スポーツ複合センター」：屋内にはアートギャラリーやミニホール、屋外にはスポーツ施設を備えた多目的拠点を設置。イベントの同時開催が可能。

※情報発信のベースとして、図書館施設を利用

「スポーツとアートの教育プログラム」：子ども向けに、体験型アート教室とスポーツ教室を組み合わせた教育プログラムを作成し、提供。

4. 「松戸市のまちづくり」のポイント・課題

① 地域特性を活かす	自然、歴史、文化、交通の利便性といった松戸市の強みを最大限に活用。
② 住民参加を促す仕組みづくり	地元住民が企画や運営に関与することで、地域への愛着や活気を醸成。
③ 持続可能性の確保	イベントや施設が一時的なもので終わらず、継続的に地域経済や文化の発展に寄与する仕組みを検討。
④ 外部との連携	首都圏の他地域や企業と連携して、資金や及び人材の確保を検討。

文化芸術やスポーツを活用した町づくりを実現するためのネットワーク構築について

1. 主体別の役割と連携ポイント

項 目	役 割	連携ポイント
① 市民・地域 コミュニティ	地域ニーズの把握、イベントへの参加・協力、企画のアイデア提供。	地域住民を巻き込むワークショップや説明会を定期的に開催し、市民の声を政策に反映。 自治会や NPO との協働を強化し、地域に根ざした活動を促進。
② 行政機関	施策の方向性設定、予算確保、規制緩和、公共施設の活用。	部署横断的なプロジェクトチームを設置し、文化・観光・スポーツ分野を一体化して推進。 松戸市内外の企業や団体からの提案を受け入れる窓口を設け、連携の窓口を拡大。

06	坂 栄一 委員	松戸市ス子ども会育成会連絡協議会 会長
----	---------	---------------------

③ 地元企業・商店街	資金提供、スポンサーシップ、地域の特色を活かしたイベント協力。	企業にはスポンサーとして参加してもらい、PR 効果を提供。 商店街と連携した「商業×文化」のイベント (例：アートマーケットやスポーツデー)を企画。
④ 学校・教育機関	次世代育成、学生の参加促進、文化・スポーツ教育の提供。	市内の小中高校、大学と連携し、アートやスポーツに関する体験型教育を拡充。 学生ボランティアやインターンシップ制度を活用し、地域活動を支援。
⑤ 外部団体（アーティスト、プロスポーツクラブ、NPO など）	専門知識や技術の提供、イベントの実施。	松戸市で活動するアーティストやスポーツクラブ（地域リーグなど）を中心に、ワークショップや競技体験会を開催。 都市間連携で、他地域の成功事例を参考にしながらノウハウを導入
⑥ 観光・交流団体(千葉県全体や首都圏の観光促進団体)	松戸市の魅力発信、外部からの集客促進。	文化芸術・スポーツイベントを観光資源としてブランディングし、広域観光キャンペーンと連携。

2. ネットワーク構築の実現ステップ

① キーとなる組織の設立	「松戸市文化・スポーツ推進委員会」を核とし、各分野の利害関係者を集約。 構成メンバー例：行政、地元企業、NPO、教育機関、アーティスト、スポーツ団体、市民代表。 定期的な会議を通じて、アイデアの共有や方向性の調整を行う。
② 中長期的なビジョンの策定	松戸市文化・スポーツビジョン」を策定し、将来に向けた町づくりの方向性を明確化。
③ 地域課題に対応じた協議会の設置	「テーマ別の協議会」を設置し、地域ごとの特性を反映したプロジェクトを推進。 例：「江戸川スポーツ振興協議会」「松戸駅周辺アート活性化協議会」など。
④ プロジェクトリーダーの育成	「市民・若手リーダー」を育成し、文化芸術やスポーツを活用した地域活動を推進。 地元の大学や企業と連携し、リーダーシップ研修や実践プログラムを提供。
⑤ 情報発信のプラットフォーム整備	オンラインポータルサイトやアプリの開設 市内の文化芸術・スポーツ活動を広報。 イベント情報、参加募集、成果報告を共有する場を提供。 図書館施設の活用 イベント情報、参加募集、成果報告を共有する居場所を提供。

06	坂 栄一 委員	松戸市子ども会育成会連絡協議会 会長
⑥	持続可能な資金調達スキームの構築	クラウドファンディングやスポンサーシップを活用し、市民や企業から資金を集める。 小規模なプロジェクトでも、資金提供者が成果を実感できる仕組みを導入。
⑦	外部リソースの積極活用	国や県の補助金、民間財団の助成金を活用し、資金や人材を確保。

文化芸術やスポーツを活用した町づくり：他市の事例について

(1) 横浜市のアート拠点づくり

横浜市では「BankART1929」などの施設を中心に、地元アーティストやNPOと連携して文化芸術を推進。

応用：松戸駅周辺や空き店舗を活用し、アートスペースを設置。市内外のクリエイターを巻き込み、地域拠点として運営。

(2) 熊本市のスポーツ推進事例

熊本市ではスポーツコミッションを設立し、観光や経済活性化を目的としたスポーツイベントを推進。

応用：江戸川沿いや21世紀の森と広場を活用したスポーツイベントの定期開催。

(3) 瀬戸内国際芸術祭（香川県）

瀬戸内の島々を舞台にアートイベントを開催し、地域振興と観光促進を実現。

- ・瀬戸内海の島々を舞台に、国内外のアーティストによるアート作品を展示。
- ・地域住民が運営や案内に関与し、アート観光が地域経済を活性化。
- ・空き家や廃校をリノベーションして展示スペースやアート拠点として活用。

応用：21世紀の森と広場や江戸川の自然環境を活かした「松戸版アートフェスティバル」実施。

(4) 佐渡国際トライアスロン大会（新潟県）

- ・美しい自然と地域の魅力を活かしたスポーツ観光イベント。
- ・国内外の選手が集まり、地元特産品の販売や観光資源のPRにも成功。

応用：江戸川でのSUP（スタンドアップパドルボード）レースを開催。

※スポーツを活用した持続可能な観光：参加者に地域の文化や自然環境について学んでもらうエコツアーをセットで提供。

(5) 鹿児島ユナイテッドFC（鹿児島県）

- ・Jリーグクラブが地域に根付くことで、地元住民の一体感を醸成。
- ・子どもたちを対象としたサッカー教室を通じ、地域の健康増進にも寄与。

応用：

- ・「みんなのクラブ」モデル：プロスポーツチームを核として、試合観戦だけでなく、市民がスポーツを楽しむ活動を広げる（例：市民フットサル大会や合同トレーニング）。
- ・スポーツ×教育：地元の学校と連携し、スポーツを通じた人材育成プログラムを推進（リーダーシップやチームワークの学び）。

06	坂 栄一 委員	松戸市ス子ども会育成会連絡協議会 会長
----	---------	---------------------

(6) 金沢 21 世紀美術館（石川県）

- ・市民に親しまれる現代美術館として、観光地化と地域住民の文化振興を両立。
- ・地元のワークショップやイベントを積極的に開催。

応用：

- ・**移動型美術館プロジェクト**：アートバスやポップアップ展示で文化資源の少ない地域を巡回し、文化を身近に届ける。
- ・**地元文化の掘り起こし**：地域に根付く伝統工芸をテーマに、現代アートとコラボした展示やワークショップを開催。

以 上

07	菊田 陽子 委員	松戸市障害者団体連絡協議会 副理事長
テーマ ① 文化芸術やスポーツの施策によって、どのような松戸市のまちづくりができると思いますか ② ①の実現のために、個々の活動や分野がどのようにネットワーク化ができますか。あるいは必要ですか ③ 事例や地域課題の解決に取り組まれていることや他市等の事例について教えてください		
ご意見 ①新たに交流拠点を設置することができるなら、 ・ 一つのスポーツ種目だけではなく、なるべく多くの競技が実施できるような空間構成になるといいのではないかと。 ・ なるべく多くの駐車台数が確保できると、障害者にもぐっと利用しやすい施設になると思う。 ・ 屋外にはスポーツのための施設を充実させ、建物内には文化活動などに活用できる部屋が作れたらいいと思う。また、近隣住民の交流スペースや、障害者の就労の場にもなるような売店やカフェなどが併設されたら理想だと考える。 ②障害者と一口に言っても、その状況・特性は様々ではあるが、前出の売店やカフェの従業員探しや、施設建設の際の障害者目線での事前視察・意見集約などは松戸市障害者団体連絡協議会にて取りまとめることは可能です。 ③スポーツというところからは少しずれてしまうかもしれませんが、柏市にある社会福祉法人ぶるーむには、いくつかの障害者の施設の中にカフェがあり、市民の憩いの場として利用されるのはもちろん、ミニコンサートや子ども食堂の開催、子育て相談やがん患者さんのサロン等、実に様々な催し物が開催されています。障害者もカフェの中においてある書籍を見に来たり、コンサートを聞きに来たりと市民と自然と交流できる場として活用されているように思います。		

社会福祉法人

職員の皆様へ

資料2 - 4
各施設の連絡先一覧
[トップページ](#) | [法人概要](#) | [提供サービスのご案内](#) | [ブログ](#) | [各種研修・講習会](#) | [お問い合わせ](#)

ふるーむカフェ（コミュニティホール）

絵本・カルチャー・ライフスタイル・雑誌等を揃えた図書スペースを備えています。お弁当等、飲食の持ち込みもOK。読書や会話を楽しんだり、勉強したりと、それぞれの時間を楽しんでいただけます。また、地域の方々がサークル活動やボランティア活動などに活用できるスペースとして開放し、多くの方々が気軽に集える場所を目指していきます。

☆交流スペース営業案内☆

平日 9:00～18:00

☆ふるーむカフェ営業案内☆

平日 10:00～15:00(土日祝日はお休みです)

※15:00以降はセルフサービスになります。



ふるーむcafeマスター♪



ソファコーナー



「光 香り 永遠に！」...



職員の皆様へ

ログイン画面へ

社会福祉法人ふるーむ

〒277-0085

千葉県柏市中原1817-1

ふるーむの森

TEL.04-7136-2324

FAX.04-7163-5824

ふるーむの風

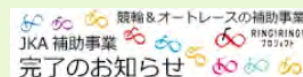
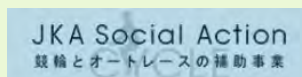
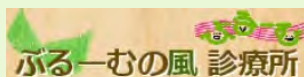
TEL.04-7128-4135

FAX.04-7128-4136

ふるーむの風診療所

TEL.04-7128-4133

FAX.04-7128-4133

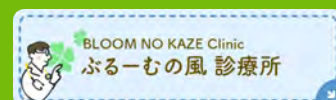


[個人情報保護方針](#)
[サイトポリシー](#)
[サイトマップ](#)

〒277-0085 千葉県柏市中原1817-1 TEL:04-7136-2324 FAX:04-7163-5824

Copyright©社会福祉法人ふるーむ All Rights Reserved.

社会福祉法人



08	菊地 聖子 委員	松戸市小中学校長会 小学校校長会長
テーマ ① 文化芸術やスポーツの施策によって、どのような松戸市のまちづくりができると思いますか ② ①の実現のために、個々の活動や分野がどのようにネットワーク化ができますか。あるいは必要ですか ③ 事例や地域課題の解決に取り組まれていることや他市等の事例について教えてください		
ご意見 ① ・『学びの松戸モデル』基本施策Ⅰ-3には、『「みる」「ささえる」スポーツの充実』『気軽にスポーツを楽しむ機会の充実』を図ることが提案されている。 ・ 子供たちにとって（大人にとっても）、「本物に触れる・みる」体験は、新たな興味を持たせたり、夢へと膨らんでいったりする機会である。 ・ プロの方たちのプレーや作品に触れる機会が、日常や身近な生活の中にあれば、子供たちの興味や夢は確実に広がっていくだろう。 ・ 松戸の子供たちも、柏のサッカーや船橋のバスケットボールなどの観戦に出かけている。 ・ 松戸でもプロスポーツを招聘し、大きな競技場ができれば、子供たちにとってそのスポーツは身近なものとなり、興味も増す。競技人口も増加していくと共に、そのスポーツに関する商業も活性化し、経済効果も生むであろう。 ・ 近年松戸にも設置されてきている、ニュースポーツ（3on3、スケートボード etc.）ができる施設は、子供たちが興味を持ったスポーツを実際にできるものであり、TV等で観ていただけのスポーツを楽しむ機会が増える効果も生んでいる。 ・ 文化・芸術関係についても同様。例えば身近に美術館があり、身近な大人たちがそれらを楽しむ文化の中で育つ子供たちは、物心ついた時から文化・芸術に親しむ習慣が身に付くであろう。 ・ 子供たちには、幼いころから「本物に触れる・みる」体験ができる環境、将来への可能性の選択肢が広がる環境を整えてあげたいと、切に思う。 ・ 実際に学校教育の中では、元・現役アスリートがどうやって夢を叶え、選手生活を過ごしてきたか子供たちに講義をしてくださる「夢の教室」や、プロの野球選手がボールの投げ方やゲームの楽しさを教えてくださる講座や、プロのラグビー選手がラグビーを教えてくださる講座などがある。その際の子供たちの輝く目を見ると、「本物に触れる・みる」機会の大切さ、大きさを感じている。 ② ・大きな競技場や美術館等の施設はなかなか実現が難しい部分ではあるが、未来への投資として、松戸市には不断の努力を続けてほしい。 ・ 草の根的な活動を広げていくには、志ある個人や団体がとにかく始めてみる、つながって ・ いく。そして、その周知に努め、同人を増やしていく。そのネットワークのハブとしての役割は、松戸市に担っていただきたい。 ・ 学校教育の中では、いろいろなことに興味を持つ子供、チャレンジしてみようとする気持ちを持てる子供、自分の未来に明るいイメージを持てる子供を育てていきたい。 ② 特に存じ上げません。		

09	大成 哲雄 委員	聖徳大学 児童学部 児童学科 教授
テーマ ① 文化芸術やスポーツの施策によって、どのような松戸市のまちづくりができると思いますか ③ ①の実現のために、個々の活動や分野がどのようにネットワーク化ができますか。あるいは必要ですか ④ 事例や地域課題の解決に取り組まれていることや他市等の事例について教えてください		
ご意見 ①文化芸術、スポーツを通して子どもや青少年、様々な年代の市民が交流し、創造性を発揮できるアクティブなまちづくり ②アート（文化、芸術）と市民、まちづくり団体や地域子育て団体、行政、教育機関などがつながる仕組みづくりは可能。松戸市はすでに 2010 年頃から様々なアート活動に力を入れており、すでにネットワークは構築され広がりつつある。今後はアートとスポーツがつながっていくとより多くの交流人口が増え活性化につながるだろう。アートセンターのような様々な人が集え、創造活動ができる場があると良い。 ③ <松戸市のアート活動> 1、聖徳大学と地域、行政が協力し松戸中央公園で親子対象の造形ワークショップを行なっている「アートパーク」は 17 年続いている。 2、「松戸アートピクニック」聖徳大学美術研究室とアーティスト、松戸市が協力し 21 世紀の森と広場で行なっている自然の中でアートを楽しむ活動。 3、パラダイスエアのレジデンス施設、「科学と芸術の丘」などの活動 4、「フリーペーパーまるま」聖徳大学大成ゼミが学生目線で松戸の魅力を紹介するフリーペーパーを制作。松戸市観光協会と協力し行なっている活動。3 月に 7 号が完成予定。 ※1～3については松戸市の発行する「晴耕雨読」の最新号で取り上げられている。 会議で「晴耕雨読」や「松戸アートピクニック」記録集、「フリーペーパーまるま」を配布し皆さんに見ていただくのも良いと思います。どの活動も継続中のプロジェクト。 5、松戸市には、けん玉日本一の MIZUKI さんがいる。市内のイベントでワークショップを行っている。またけん玉愛好家がプラレの屋上やフジクラスポーツが主催するけん玉イベントに集まっており、密かにけん玉人気盛り上がっている。けん玉の技はアートと言える領域。アートとスポーツをつなぐにはけん玉が有効かもしれない。 6、松戸ラストサマーフェス&盆踊り 毎年、コスプレイヤーが集まる盆踊り。地域の盆踊りがなくなっていく中、市民が協力して作り上げている盆踊り。コスプレの町をうたう松戸市の象徴的な活動。 <他市の事例> 1、高松市芸術士派遣事業		

09	大成 哲雄 委員	聖徳大学 児童学部 児童学科 教授
地域のアーティストが「芸術士」として市内の保育所や幼稚園に出向き、子ども達とアート活動を行う。イタリアのレッジョ・エミリアアプローチの活動にヒントを得ている。 松戸市はアーティストも多いので教育、保育にアートの専門家が関わる活動が継続的に行えると良い。 2、 取手市、東京藝術大学が行う VIVA 学生の作品を使って対話型鑑賞を行っている。鑑賞のファシリテーターを市民が行い、そのための学習会も行っている。松戸市のアーティストの作品や市が所蔵する美術作品を使って同様の活動ができると良いと思う。教育機関で行うのも良いと思う。		

保育所への芸術士派遣事業

高松市芸術士派遣事業とは

様々な芸術分野に高い知識を有するアーティストを「芸術士」として、保育所・こども園・幼稚園に派遣する、「芸術士派遣事業」を平成21年秋から実施しています。

市内の保育所・こども園・幼稚園で展開するこの事業は、自治体が独自に取り組む保育支援の事例としては初めての試みです。

芸術士は、月2日ペースで各施設に出向き、日々の保育の中で保育士・幼稚園教諭と連携しながら、子どもたちと絵画や造形など様々な表現活動をしています。

その中で芸術士は、子どもたちが自由に表現する手助け等を行い、子どもが持っている感性や創造力を伸ばしていけるよう、専門性を生かしたかかわりや助言を行っています。

・こちらをクリックして御覧ください

[芸術士のいる保育所（NPO法人 アーキペラゴHP）（外部サイト）](#)

活動の様子



[扇町保育所・あすなろ保育園](#)



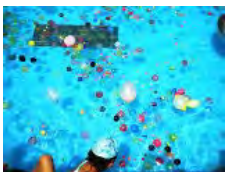
[城東保育園・瀬戸内保育所](#)



[宮脇保育所・西光寺保育所](#)



[古高松保育所・田井保育所](#)



[鬼無保育所・川添保育園](#)

[林保育所・瀬戸内保育所](#)

便利ナビ

 結婚 離婚	 妊娠 出産
 子育て	 入園 入学
 引越 住まい	 就職 退職
 高齢者 介護	 おくやみ

情報が
見つからないときは

よくある質問

幼稚園・保育施設等

- ▶ [子ども・子育て支援法に基づく特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業者の確認に係る公示について](#)
- ▶ [弦打地区幼保一体化施設増築棟賃貸借に係る公募型プロポーザルの実施について](#)
- ▶ [保育所等における不適切な保育の相談窓口](#)
- ▶ [保育所等へのスポーツ士派遣事業](#)
- ▶ [指導監査等](#)
- ▶ [Web口座振替受付サービスによる申込み](#)
- ▶ [幼稚園等](#)
- ▶ [保育施設等](#)
- ▶ [会計年度任用職員募集情報](#)
- ▶ [高松市立幼稚園における掃除教育](#)
- ▶ [令和7年4月の教育・保育施設等の利用申込みについて](#)
- ▶ [施設運営事業者の方へ](#)
- ▶ [保育所・こども園・幼稚園を利用したいとき](#)



川島保育所・和光保育園



西春日保育所・田井保育所・こぶし今里保育園



すみれ保育園・花ノ宮保育園



城東保育園・瀬戸内保育所



今里保育所・多肥保育所


[⬆ ページ上部へ](#)

- ▶ [よくある質問](#)
- ▶ [新型コロナウイルス感染症対応](#)
- ▶ [入札情報](#)
- ▶ [公示、条例、規則、要綱](#)
- ▶ [高松市からのお知らせ](#)
- ▶ [施設整備計画](#)
- ▶ [保育士等の採用情報](#)
- ▶ [幼児教育・保育内容](#)
- ▶ [幼稚園を利用したいとき](#)
- ▶ [認可保育施設以外の保育施設を利用したいとき](#)
- ▶ [認可保育施設を利用したいとき](#)
- ▶ [子育て支援事業を利用したいとき](#)
- ▶ [幼児教育・保育の無償化の請求](#)
- ▶ [制度の概要](#)
- ▶ [窓口予約システム](#)
- ▶ [医療的ケアを必要とする児童の受け入れ](#)
- ▶ [保育士確保対策事業について](#)
- ▶ [子どもを預けたいとき](#)
- ▶ [教育・保育給付認定申請について](#)
- ▶ [幼稚園等について](#)
- ▶ [保育施設等について](#)
- ▶ [補助事業について](#)
- ▶ [保育内容](#)
- ▶ [地域に開かれた幼稚園づくり推進](#)
- ▶ [食育ホームページ](#)
- ▶ [保育所への芸術士派遣事業](#)
- ▶ [高松っ子いきいきプラン改訂版](#)
- ▶ [保育園・保育所に関するよくある御質問 \(Q&A\)](#)
- ▶ [リンク集](#)

取組みについて



芸術士とは

芸術士は、子どもたちの無限の可能性を信じ、子どもたちの感性と創造力を最大限に引き出す手助けをします。それは、あれこれと指示することではなく、子どもたちを見守り、励まし、豊かな感性を育てていくことです。

また、芸術士の目を通して見、気付いたことを保育士、保護者、さらに社会に伝えます。子どもたちに関わる社会が子どもたち個々の個性を育み、感性豊かな子どもたちが育つ環境になっていくと考えます。芸術士は、子どもたちと社会を繋ぐ架け橋です。



芸術士を務める人

芸術士は、子どもを愛する人であり、感性と創造性の可能性を実体験として理解しているアートに通じた人であり、子どもと大人の境界を越えて共に交わるコミュニケーション能力を有した人です。そして何よりも、高松市の未来に、社会の未来に貢献する意識を持ち、そのために自ら行動出来る人です。



芸術士のミッション

「芸術士は子どもたちと社会を繋ぎます」

芸術士は、子どもたちと接すること以外の役割として、ドキュメント（記録）を制作します。ドキュメントとは単なる子どもたちの活動の記録ではなく、子どもたちが社会の中で価値ある存在であることを示し、子どもたちが創る未来の社会を垣間見せるものです。そしてそれらが社会の財産となることを願います。

「芸術士は結果を求めません」

子どもたちの関心はめまぐるしく移行していきます。絵本を読んでいる途中で、踊り出したり、描いていた絵を突然ハサミで切り刻んだり。大人の求める結果が、子どもたちにとっての正解とは限りません。芸術士は、結果ではなく、過程を大切にします。

「芸術士は子どもたちのサポーターです」

子どもたちはなにかを発見したり、感動したりしたとき、それらを他者に伝えたいという気持ちに溢れます。芸術士は、子どもたちそれぞれの個性を尊重し、自らが考え、工夫し、伝える力を引き出すサポートをします。

「芸術士は子どもたちの『こころ』と『ちから』を大切にします」

探求心

子どもたちは新しい発見をすると「なぜ？ どうして？」と尋ねます。芸術士は、それらの答えを言葉で伝えるだけでなく、子どもたち自らが探し求められる環境を整えます。

想像力

例えば紙に1本の線があったとします。子どもたちはその線が何なのか想像します。道であり、海であり、蛇であり、おそらく一人一人全く違うものがたりを創り出します。子どもたちは大人の予測を遥かに超える想像力を持っています。芸術士は、子どもたちの想像力を引き出す手助けをします。

創造力

子どもたちは無自覚にさまざまな表現手段を習得します。泣く事でしか自分の欲求を伝えることができなかった赤ん坊が、親を模倣することで少しずつことばを覚え、ことばが他者に伝わることに大きな喜びを感じます。そしてことば以外にも表現方法があることに気づきます。歌うこと、踊ること、絵を描くこと、それらの創造力は無限に広がります。そもそも子どもたちが何かを表現したいという欲求の源は、自分も社会の一員であるということを他者に認めてもらいたいからでしょう。芸術士は、そんな子どもたちの可能性を狭めることなく、子どもたちの創造力を最大限に引き出します。

NEWS
ニュース

ABOUT
VIVAとは?

SPACE
スペース

ACCESS
アクセス

CONTACT
お問い合わせ

note

youtube



OPEN

平日 10:00~21:00 / 土日祝 10:00~20:00
(定休：水曜日・第一日曜日)
※アトレ取手の営業時間・休業日に準じます

ニュース

NEWS

なぜVIVAに多様な若者が集うのか

VIVAフォーラム

正解がない時代の生きる力を
育む学びとは

—— 若者の居場所としての駅ビル

2025年3月2日(日) 14:30-17:10

たいけん美じゅつ場 パーク+YouTube 配信あり(要申込)

〔登壇者〕

日比野克彦	大内伸輔
中村修	高木諒一
高橋弘行	川村和生
伊藤達矢	安藤淳
五十殿彩子	羽片俊夫
アート・コミュニケーター トリバァ	

INFORMATION

【参加申し込み受付中】たいけん美じゅつ場フォーラム2025

25.02.03

INFORMATION

高校生アート・コミュニケーター「nexトリバァ」1期募集！

25.02.02



EVENT

【3月8日開催】アート・コミュニケーター
「トリバァ」応募相談会

開催期間：25.03.01 - 25.03.08

25.02.01



EVENT

NEW

「たいけん美じゅつ場研究所」3月の開催日
のお知らせ

25.03.01



NEWS
ニュース



ABOUT
VIVAとは？



SPACE
スペース



ACCESS
アクセス



CONTACT
お問い合わせ



note



youtube

INFORMATION

【お詫び】QRコードの不具合について
開催期間：25.02.03 - 25.03.19

25.02.03

EVENT

「たいけん美じゅつ研究所」2月の開催日
のお知らせ（取手二中の宿題のお申込み
もこちらで受付中！）

25.01.23

MORE

資料



VIVAについて

ABOUT



さまざまなすごしかたができる駅に直結したまちなかの居場所です。

お買い物の途中に、学校や会社と家の往復のあいだに、お茶を飲んだり、おしゃべりしたり、本を
読んだり、思い思いに使ってください。

そしてもし、そのすごしかたを変えてみたくなったとき、新しいことに挑戦したくなったとき、い
ろんな部屋をのぞいて、そこでおこっていることに参加してみてください。

新しい自分を発見する「たいけん」ができるはずです。

READ MORE



CONCEPT

「地域や社会とアートを結ぶ場所をめざして」

多様な世代・価値観・背景を持った人びとが集う現代。VIVAはア
ートを通じて、それぞれが互いの価値観を共有し、社会に参加す
る入り口となっていくことをめざしています。

そしてそれらのたいけんが発見や学びにあふれた時間となって蓄
積されていくことで、取手市が多様な価値や文化が育まれる豊か
な地域社会となることを願っています。

VISION

「取手のアートとたいけん美じゅつ場」

市内には東京藝術大学のキャンパスがあり、取手を拠点にするア
ーティストが制作活動をおこなっていたり、アートスペースを運
営しているなど豊かなアート環境があります。

それらの環境をつないでいくのが1999年から市内で活動続ける
取手アートプロジェクトです。これまで蓄積されたノウハウとネ

NEWS
ニュース

ABOUT
VIVAとは?

SPACE
スペース

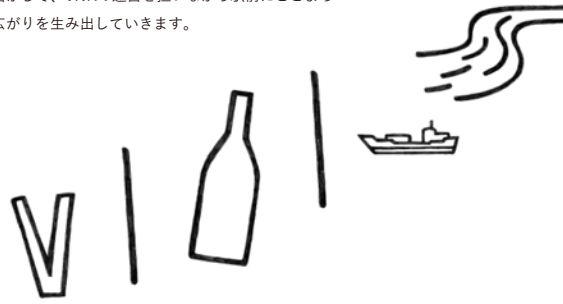
ACCESS
アクセス

CONTACT
お問い合わせ

note

youtube

ネットワークを活かして、VIVAの運営を担いながら駅前にとどまらないまちへの広がりを生み出していきます。



ART COMMUNICATOR

「アートと人をつなぐアート・コミュニケーター」

アートを通じたコミュニケーションを生み出し、人と人、人と作品をつなぐプレイヤー。VIVAを拠点に対話型鑑賞プログラムや自主企画などをおこないVIVAの案内人として活動しています。

外部講師によるセミナーなどで学習をしながら、スキルアップをめざすことが可能なアート・コミュニケーター。活動の担い手となることを期待しています。

※毎年1月ごろから新規アート・コミュニケーターを募集します。

アート・コミュニケーターに応募



「産官学連携による取手のまちづくり」

取手市、東京藝術大学、JR東日本東京支社、株式会社アトレが連携し、取手の特徴のひとつであるアートによってまちの新しい魅力づくりに取り組むことをめざし、「たいけん美じゅつ場」は誕生しました。産官学連携によって多様なニーズを満たすプログラムを展開していきます。



スペース

SPACE

10	武田 司 委員	千葉県美術家協会 常任理事 漆芸家
テーマ ① 文化芸術やスポーツの施策によって、どのような松戸市のまちづくりができると思いますか ② ①の実現のために、個々の活動や分野がどのようにネットワーク化ができますか。あるいは必要ですか ③ 事例や地域課題の解決に取り組まれていることや他市等の事例について教えてください		
ご意見 ○前回の会議を踏まえて次回会議への意見聴取でございますが、最終的にネットワーク化したいいくつかの施策に仕立てていきたい方向性は理解致します。然しながら、前回伺いました個々のご意見からでは具体的な繋がり構築があまり描けずにあります。 ③ 先日、サッカーの元日本代表監督の岡田氏が今治市でサッカースタジアムとその周辺環境整備・有効活用、市民にとってどのような場所作りを理念としたか、また、地元の学校教育に携わり、学園長として様々な取り組みをする等、在住10年を振り返るインタビューを見ました。(③) 「こういうものを作りたい」という夢・目標にストーリーがあってこそ賛同が得られる、という考え方に共感しました。 市民にとってどの様に有益か？直接的なものだけではない効能や有用性があるからこそ賛同者は多くなると思います。スポーツにしても文化にしても、一つの施策に対して直接的な賛同者はすぐに想定できます。でもそれでは不満や不要論は必ず立ち上がる。一つの施策に対して直接的ではない、枝葉、派生する効果を想定したストーリーを描くことが重要だと思います。文化的施策については必要性を感じるマインドの構築から考えていかなければ育たないのかもしれないと思っています。 「音楽フェスティバル」では21世紀の森とホール等を使い、ホールでの学生からプロまで幅広いプログラムと広場でのワークショップや野外演奏と様々な楽しみ方を提案すると共に、キッチンカー等を加えています。音楽に必ずしも興味が強くなくても、楽しいと感じてもらえる空間作り、ワクワクする雰囲気作りが出来ている成功例だと思います。出来ればもう一段上を目指し、幅を広げることは出来ないだろうかと思っています。市民に賛同をえられるレベルから、近隣から更に遠方からでも足を運んでみたいと思ってもらえるレベルへのステップアップは可能だと思います。 ②常磐アートラインという言葉に紐づいた取り組みはどのくらい有効に働いていますか？私の認識不足でしたら申し訳ないです。芸大音楽科との連携や、松戸市内の元吹奏楽部のプロまたはその領域を目指す方の発表の場を作るなどで市外の人に足を運んでもらう形を考えてはと思います。 委員のなかにクラシック音楽をプロデュースする立場の方がいらしたので、何かお知恵を頂けると有り難いと思いました。(②) ①・②博物館がリニューアル計画にはいり再オープンに向けて何か足を運んでみたいと思わせる施策があると良いなと思っています。入ってすぐのロビーフロアを21世紀の森に訪れた序でに、必ず立ち寄ってみようと思ってもらえるワークショッププログラムを作れないだろうか。 ロビーの開店休業のカフェスペースは非活発なイメージが否めない。ロビーの奥にあるワークショップスペースが有効に働いていますか？		

10	武田 司 委員	千葉県美術家協会 常任理事 漆芸家
----	---------	-------------------

指定文化財を周知していただく目的と、楽しんで静かに集中して取り組めるワークショップを融合出来ないだろうか。学校教育や社会教育との連携は必要不可欠だと思います。松戸市の博物館は千葉県内でも大きな規模の施設です。研究にとってはある意味で妨げになると感じるかもしれませんが、足を運んでいただいてこそその施設です。内容も賑わいも充実したものにリニューアルしたいですね。知ることの楽しさ、誇りに思うことで得られる充足感を共有する拠点になれば嬉しいです。

子どもの頃に楽しいと感じた場所に、親になったときに子どもを連れて訪れる。また、博物館などで知ったもの・場所に興味をもつという様な、長いスパンでの循環もネットワーク化といえるのかもしれませんが。(①②)

出来そうなのに.. ということでもなかなか前進する事は難しい、時間がかかると教育委員会にいても感じる事がありました。一つの施策がスムーズに受け入れられる遂行されるには、どの様にストーリーを伝えられるかが施策を作るときも提供するときも大切だと思います。

11	山根 悟郎 委員	作家・クラシック音楽事務所代表
テーマ ① 文化芸術やスポーツの施策によって、どのような松戸市のまちづくりができると思いますか ② ①の実現のために、個々の活動や分野がどのようにネットワーク化ができますか。あるいは必要ですか ③ 事例や地域課題の解決に取り組まれていることや他市等の事例について教えてください		
ご意見 ①究極的には、「松戸市民でよかった」と思っていたくことが出来るのだと思います。充実したハードとソフトを施策として提供し、あそこに行けば何か文化的な、スポーツ的な意味で面白い、わくわくするような体験が出来る（わざわざ都心や山奥にいく必要はない）、という期待感を形成することで、人の気持ちは惹きつけられます。そしてそれによるゆるやかなコミュニティの形成。そこにいるというだけでもたらされる安心感と満足感、一体感が松戸市という場所全体にとって有意なものとなり、「松戸市に住みたい」あるいは「松戸市はいいな」というイメージを醸成することにもつながると思います。人は事実だけではなく、イメージやふわっとした感覚、直感で動くとは私は信じています。 劇場や競技場などに集まってくるのは特定の分野に関心のある市民の方が筆頭にくると思います。そのような共通の趣味を持つ人々が、そこで出会い、実際に会話を通じて交流することも大事で、会話をすることでお互いの刺激となる→より満足度の高い市民生活を送ることができるようになるでしょう。あるいは会話にはならないにしても、そこに行けば同じ人がいる、おなじみの顔がある、という安心感も形作られるでしょう。それによって人々はシェルターの中にいるような、安心した心持ちになり、より満足度が高まるのだと思います。 ②そのためには「面白い」という意味であまりに限定的にならないこと、排他的にならないようにすること、時代にあわせバランスのとれた弾力的なソフト面の運用が絶対に必要です。運営側の個人が趣味に走って特定のジャンルだけに偏ると人は離れて行きます。担当者自身の強い関心が仮にそこになくても、一般的に「いま」「広く」興味を持たれていることを積極的に採り上げていく。すなわち、いまを見ることのできる感度が高くバランス感覚に優れた職員の育成と、そのような職員が活き活きと働ける職場作りが求められると感じます。そうして生まれていく幅広いジャンルの事業が、人々の好奇心をかき立て、そこへと集まっていく動機となるはずです。 人間にはインスピレーションが必要だと考えています。それがどうすごいのかは判らないかもしれないけれど、すごい、と誰もが思うような経歴を持つアーティストによるコンサート、あるいはスポーツ選手によるワークショップ、講座、アウトリーチ事業、そういったものが人々に与える効果は絶大です。 先日も発言しましたが、同じAという発言であっても、天才と言われる人が語るのとそうでない一般人が言うのとでは、受ける印象や効果が全く違います。これは広義でのプラセボかもしれませんが、そのような仕掛け、事業を作ることは絶対に必要であり、そのようないわゆる有名な人物を呼んで来れる人脈は広く絶え間なく、継続的に持ち続ける必要があります。そのためには長期的に働く優秀な職員、人、それが絶対的に重要であり、5年で指定管理を替えていく、安いところに乗り換える、という悪い状態に陥っては絶対にならないと思います。金ありきで進めると人が逃げていき、無気力な人しか残りません（もちろん、悪い意味での高コスト体質に陥らないようにする必要はあります）。		

11	山根 悟郎 委員	作家・クラシック音楽事務所代表
----	----------	-----------------

③私が勤務していた公共ホール、東京都武蔵野市の武蔵野市民文化会館では「偏らない」ということを肝に銘じていました。また「安価で提供する」「数をたくさん実施する」「チケットは売り切る」という視点に立って事業を計画し、実際にほぼ全ての公演が完売していました。売れやすい物と売れにくい物を混ぜていく、いろいろな種類の、いろいろなレベルの事業（レベルの高い低いという言葉には気をつけないといけませんが）を多数展開することで、人々の関心を高い状態に保つことが出来ていました。

高価な、ミシュランの星がついたレストランには年に1度もいけないかもしれないが、駅前中華料理屋、居酒屋には毎週行きます。つまり、繰り返しお客様に来て頂けるホール、そういう事を意識しつつ事業展開をしていました。

また近隣で目立った場所としては、埼玉県所沢市の所沢市民文化センター ミューズの活動も特筆できるのではないかと思います。所沢駅前の大規模再開発で街自体が活性化し人口も増えていると伺ったことがあります。所沢駅ではない、一つ隣の駅（航空公園）、しかもそこから歩いて10分かかるとい立地でも、成功を収めている。しっかりと新しい世帯を、ミューズのリピーター（有料会員数が増加している）としてつかまえていっていると聞いています。

担当課長に話を伺ったことがあり、「うちの事業はいい意味でのごった煮です」と仰っていました。理事会で、「クラシック専門の大ホールでお笑いとかをやるのはおかしいのではないかと」言われたそうですが、「お笑いをやって、お笑いに興味のある人が来てくれるからこそ、その人がホールの他の事業に来てくれるチャンスが生まれる」と言っていました。何かに特化するのではなく、いわゆるクラシック専門の大ホールで、ハイブローなクラシック音楽から、演歌、お笑いまで様々なジャンルを仕掛けて行っている。そうすることで、人々が集まってくる、他のジャンルのチケットも買って頂けるようになるのだ、と聞き、大いに首肯しました。ホールという場所にはまず人が足を運んでもらわないといけません。

初めて行ったけど、こういう場所があるんだ、という驚き、そして、こういうこともやっているんだ、という新鮮な気持ちを持って頂く、それによってリピーターを増やし続ける。加えて、リピーターもいつかは必ずいなくなっていくので、常に増やし続ける努力を惜しまない。そのために何が出来るか、を常に考えないといけないと思います。

病院や学校のようなインフラとは異なり、ホールやスポーツ施設は生きて行く上で必須ではない、つまり、お世話になるかもしれないが、ならないかもしれない場所です。それはつまり、それだけ可能性がそこにはある、ということの裏返しであると感じています。

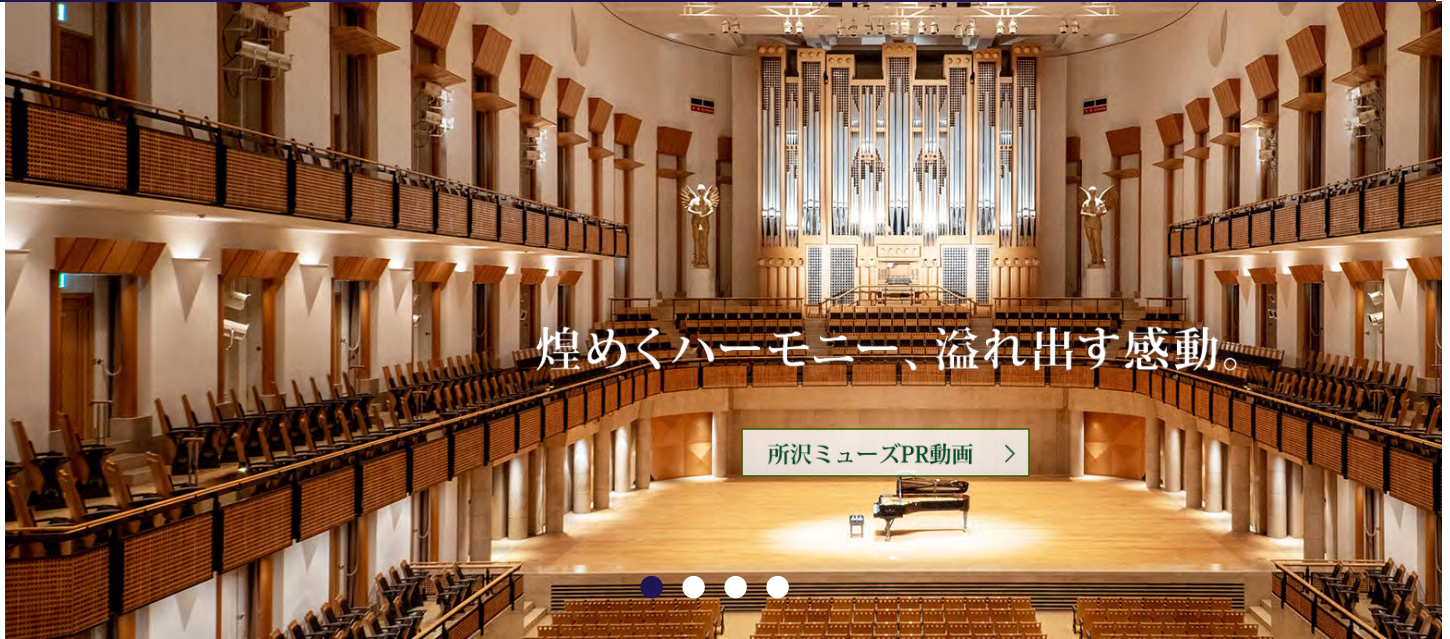


MUSE
所沢市民文化センター ミューズ

▶ 交通アクセス ▶ 座席表 ▶ レストラン・カフェ ▶ 財団の概要 ▶ お問い合わせ ▶ サイトマップ

資料2 - 4
English

催物カレンダー 主催公演 チケット購入方法 施設のご案内 施設貸出 メンバーズ倶楽部



ミューズ主催 おすすめ公演

▶ 一覧を見る

文字サイズ変更

小 中 大



原田真侑 [オルガン]
郷古廉 [ヴァイオリン]
オルガンとヴァイオリンで紡ぐフランスの色彩
2025年3月15日 (日) 14:00開演



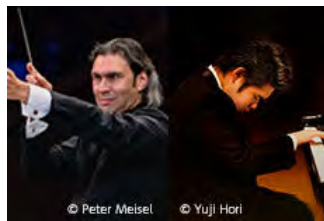
福田こうへいコンサートツアー 2025
2025年3月18日 (火)
1回目13:00開演
2回目17:30開演



第123回所沢寄席
東西大看板競演会
2025年4月13日 (日) 14:00開演



NHK交響楽団
ファビオ・ルイーシ [首席指揮者]
リーズ・ドゥ・ラ・サール [ピアノ]
2025年5月5日 (月・祝) 17:00開演



ウラディーミル・ユロフスキ [指揮]
ベルリン放送交響楽団
辻井伸行 [ピアノ]
2025年5月10日 (日) 14:00開演



ミロシュ [ギター] MILOŠ
2025年6月1日 (日) 14:00開演



北欧・スウェーデンの夏至祭
2025年6月22日 (日) 16:00開演



ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団
ラハフ・シャニ [指揮]
ブルース・リウ [ピアノ]
2025年6月29日 (日) 14:00開演



ポーランド国立放送交響楽団
マリン・オルソップ [指揮]
角野隼斗 [ピアノ]
2025年9月20日 (土) 14:00開演

本日の公演 TODAY'S MUSE

3月7日 (金)

アークホール

非公開

マーキーホール

利用なし

キューブホール

18:00
東邦音楽大学
トランペットアンサンブル
コンサート

お知らせ

休館日

【3月】

11日 (火)、25日 (火)

【4月】

8日 (火)、22日 (火)

※状況により臨時休館や営業時間を変更する場合がございます。最新情報は「ニュース&トピックス」をご覧ください。

所沢市民文化センター ミューズ公式

facebook



@Tokorozawa_MUSE

ニュース&トピックス

一覧を見る

- 重要

2025.01.28.

[指揮者 秋山和慶さんの逝去について](#)
- 重要

2025.01.04.

[【謹告】1/4「ミューズ ニューイヤー・コンサート」指揮者変更のお知らせ](#)
- イベント

2024.12.25.

[【終了】ミューズレストランRocco「Rhythmic Bites Vol.5 間瀬しずかディナーショー」を開催！](#)
- お知らせ

2024.12.04.

[ミューズレストラン『Rocco』期間限定メニューを販売します](#)
- 募集

2024.11.30.

[【受付終了】ミューズバイブオルガンスクール生徒募集](#)

動画・Movie



3/18福田こうへいコンサートツアー 2025

イベントレポート&ピックアップ

一覧を見る



NEW！【Jオルガン通信2月号公開中！】ホールオルガニストが発信！原田真侑がラスト・リサイタルへの思いを語る！
所沢市民文化センターミューズのホールオルガニストがオルガンの“今”を発信！【オルガン通信2025年2月号】では、ミューズホールオルガ... [もっと見る](#)



【Jオルガン通信11月号公開中！】ホールオルガニストが発信！石丸由佳がプログラムの注目ポイントをご紹介します♪
所沢市民文化センターミューズのホールオルガニストがオルガンの“今”を発信！【オルガン通信2024年11月号】では、ミューズホールオル... [もっと見る](#)

施設ご利用についてのお問い合わせ

ミューズ利用受付窓口

04-2998-6000

ご利用方法はこちら

施設空き状況検索

資料2 - 4

所沢市民文化 X

・2024年2月11日

角野隼斗 ミューズ初登場！

これまでいろいろご縁がありながらも、コンサートではミューズ初登場！
溢れるような発想、しなやかな感性、洗練されたテクニックで客席を釘づけに🌟
3種の鍵盤を使い分けるボレロに満席の聴衆は、スタンディング・オベーションで喝采を贈りました！

5 979

所沢市民文化 X

・2023年12月26日

〳明日12/27(水) 開催

〵@所沢市役所

twitter, facebookガイドライン

インフォ・マート

アートマガジン「InfoMart」

2025.1.15 Vol.135

＜特集＞

■人形浄瑠璃 文

■ファビオ・ルイー

■N響首席指揮者

■原田真侑【オルガン

郷古廉【ヴァイオリン】

ミューズチケットカウンター

ミューズ主催公演チケットのお求め・お問合せは

04-2998-7777

ロケーション場所としての

ご利用について

04-2998-6311

担当：総務課施設担当

アンコール曲紹介

自主事業で演奏された

アンコール曲の情報をご覧いただけます

バリアフリー情報

車椅子でご利用いただける

エレベーター、トイレ、座席

スペースなどを設置しています。

ミューズ

オリジナルグッズ

ORIGINAL GOODS

45

12	羽賀 理之 委員	車いすラグビー選手 ペプシドリーム株式会社／AXE
テーマ ① 文化芸術やスポーツの施策によって、どのような松戸市のまちづくりができると思いますか ② ①の実現のために、個々の活動や分野がどのようにネットワーク化ができますか。あるいは必要ですか ③ 事例や地域課題の解決に取り組まれていることや他市等の事例について教えてください		
ご意見 聞かれているポイントや趣旨とはそぐわないかもしれませんが、 また施策としての実現性が乏しいものかもしれませんが、 地域密着（ホームグラウンドやホーム拠点）のプロスポーツチームがあると 興味を持ったり、応援するきっかけにもなり、盛り上がりができるのかなと思っております。 プロチームに付随して、ボランティアやチアリーディングチームやそのスクールも開催されていたりします。		

13	和座 一弘 委員	松戸市医師会 監事 わざクリニック院長
テーマ ① 文化芸術やスポーツの施策によって、どのような松戸市のまちづくりができると思いますか ② ①の実現のために、個々の活動や分野がどのようにネットワーク化ができますか。あるいは必要ですか ③ 事例や地域課題の解決に取り組まれていることや他市等の事例について教えてください		
ご意見 ①文化芸術や、スポーツの施策で、体も心も健康で、豊かな人生が送れる松戸市の町作りができればと思います。 ②スポーツの分野では、歴史的な観点からは、学校運動部を中心に作られてきた。そこでは、一つのスポーツに集中する姿勢や、大会などで優れた成績を上げることが一般的である。しかしながら、この従来のあり方は、様々なスポーツを、季節の移ろいと共に実行し、成績・結果に捕らわれずに楽しむことには、あまり価値を置かない傾向がある。 一方、今後の超高齢化社会のなかで、全世代を通じて、健康で、人間や自然との交流を進め、豊かな生き方を楽しむ方向性もスポーツの新たなチャレンジである。このパラダイムシフトは、人生の各時期での生活の質を進化して深める可能性を秘めている。 以上の観点から、世代を通じて、健康・人間的交流を軸に、世代間のスポーツがネットワークをもって連関することは、様々な化学変化を起こしてドキドキ・ハラハラの楽しい時間が創成されることが期待できる。 具体的には、健康という切り口で、様々な世代におけるスポーツ実施の楽しみ方を味わうネットワーク作りもありかもしれない。あるいは、スポーツを実施するだけでなく、支えたり、観戦する仲間でのネットワーク作りもありかもしれない。 ③松戸市で毎年1月に実施されている七草マラソンは、世代間のスポーツを楽しむイベントである。今後は、ウォーキングなども、様々な史跡を巡りながらのツアーなども仲間企画して実行するのも楽しいかもしれない。 新潟などは、地元のプロ・サッカーチームがあり、このチームを中心に、応援団のチームが組織されたり、プロチームのメンバーとの交流プログラムなど、様々なネットワークを作り出だしている。 松戸も何かプロチームなどを呼び寄せることも、松戸市の活性化に一役かって出れるかもしれない。		